

2024 東日本パラ水泳選手権大会 兼 2024 年度日本パラ水泳通信総合記録会（関東） 実施要綱

（一社）日本パラ水泳連盟・（一社）日本知的障害者水泳連盟 公認大会

1. 主催 関東身体障害者水泳連盟・東北身体障がい者水泳連盟
2. 共催 一般社団法人日本パラ水泳連盟
3. 協力 公益財団法人福島県障害者スポーツ協会（予定）
一般社団法人宮城県障害者スポーツ協会（予定）
4. 後援 郡山市（予定）
5. 協賛 東京ウエストライオンズクラブ
6. 期日 2024年7月27日（土）10：00～（予定） ※受付開始8：30
7. 会場 郡山しんきん開成山プール〔長水路仕様〕（福島県郡山市開成1丁目5-12）
8. 競技種目（男女共通）

※S,SB,SM1～13 は日本パラ水泳通信総合記録会マルチクラスレース対象

	S1	S2	S3	S4	S5	S6	S7	S8	S9	S10	S11	S12	S13	S14	S15	S21	OP	
	SB1	SB2	SB3	SB4	SB5	SB6	SB7	SB8	SB9		SB11	SB12	SB13	SB14	SB15	SB21		
自由形	50m、100m																50m	
背泳ぎ	50m、100m																50m	
平泳ぎ	50m、100m																-	
バタフライ	50m、100m																-	
個メ	SM1～4 150m				SM5～21 200m													
M R	50m×4 (28p・38p・S14) ※ブロック対抗ミックスリレー含む																	
F R	50m×4 (28p・38p・S14) ※ブロック対抗ミックスリレー含む																	

※クラス未受検者はオープン（OP）参加とする

9. 参加資格・制限

- (1) (一社) 日本パラ水泳連盟の登録選手。
- (2) (一社) 日本知的障害者水泳連盟・(一社) 日本デフ水泳協会の登録選手。
- (3) (1)(2)以外の選手で、関東身体障がい者水泳連盟、東北身体障がい者水泳連盟の加盟クラブの所属選手(身体・知的に障がいのある選手)。もしくは登録を希望する選手。
- (4) その他、主催者が認めた選手。
- (5) 関東身体障がい者水泳連盟登録選手でクラス分けを行っていない選手は6/8, 9に実施のクラス分けを受けること。
- (6) 競技クラスを持っていない選手は、50m自由形・背泳ぎのみオープン種目での出場できる。浮具は認めない。
- (7) 出場種目は1人3種目以内とする。

10. 競技方法

- (1) 「2024年度 日本パラ水泳連盟(JPSF) 競技運営指針 競泳規則」により行う。
- (2) 種目が同じであればクラス区分が違っていても同時にレースを行う。
- (3) ここで出した記録は日本パラ水泳連盟の通信記録会の記録として認定され、マルチクラスレース方式で日本パラ水泳選手権時に表彰が行われる。**
- (4) ブロック代表チームでリレーを構成しブロック対抗リレーとする。その記録競争において優勝したブロックチームを、日本パラ水泳選手権時に表彰を行う。**

11. 申込金

- (1) 個人種目 1種目 1,500円
- (2) リレー 1種目 2,000円
- (3) プログラム 1部 600円 ※希望する方のみ。
- (4) 通信記録会申込金 1,000円 ※日本パラ水泳連盟登録以外の選手で、通信記録会認定を希望する方のみ。

12. 申込み方法

大会の申し込みは、デジエントリー方式で行う。

<https://dgent.jp/e.asp?no=2400280>

※必ず選手のデジエントリーIDで行うこと(コーチ等のIDでエントリーされる方が多いため)

13. 振込先 デジエントリーを利用

14. 申込締切 2024年6月15日(土)

15. 問い合わせ先 デジエントリーに関する事項 : toiawase@kanto-sfd.com

大会に関する事項 : tohoku.paraswim@gmail.com

15. 競技順序
- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 4×50m メドレーリレー | 7. 50m 平泳ぎ |
| 2. 100m 自由形 | 8. 50m 背泳ぎ |
| 3. 100m 平泳ぎ | 9. 50m バタフライ |
| 4. 100m 背泳ぎ | 10. 200m 個人メドレー |
| 5. 100m バタフライ | 11. 4×50m フリーリレー |
| 6. 50m 自由形 | ※いずれも女子・男子の順で実施します。 |

16. その他

- (1) タッパーならびに入退水介助者は参加選手で準備してください。
- (2) 競技時の介助者は、泳法例外コード (CoE) にAまたはTがある選手のみとなります。
そのほかの選手については、参加申込み時にご相談ください。
- (3) 車椅子の貸し出しはありません。 必要な場合は各自で用意してください。
- (4) 競技中は安全を第一に行います。障がい以外に高血圧症、心臓病等の持病がある場合は主治医に競技参加の許可を得て出場してください。健康状態において、競技続行中止の命令が出た場合は速やかに競技を中止してください。
- (5) 競技会場内での事故、けが等につきましては、応急処置等は致しますが、その後の治療等の責任については、それぞれの所属チーム、参加者個人でお願いいたします。
引率責任者は出場選手に十分な注意を払っていただきますようお願いいたします。
- (6) 参加チームは、当日の受付、運営 (計時など)、後片付けの役員派遣の協力をお願いします。
※交代でも可能です。
- (7) 受付終了後に監督者会議を開催します。(ADカード・注文プログラム他を配布します)

日本パラ水泳地域等記録会連携型通信総合記録会開催要項（案）

- 1, 目的 コロナ禍によって減少した会員数の回復、増加。パラ水泳の普及と地域におけるネットワークづくりを通じて支援関係者を増やす。
- 2, ねらい 会員数の回復・増加のためには、アンケートにより分かった理由を何等かの方法で解決することである。その解決策の一つとして、各地域で小規模でも記録会を開催し、それらを通信記録会として統合してハイブリッド型の記録会を実施する。

通信記録会として順位づけや表彰を行うことにより、泳ぐ機会や動機づけの創出を行う。実施にあたっては、地域連盟とその地域のスポーツセンターやスイミングクラブなど地域関係者とのネットワーク作りも行い、地域における今後のパラ水泳の普及や支援者の増加を試みる。2024年度は実施できていない地域を実施している地域の協力団体として参加を呼びかけ地域の拡大を図るとともに、地域連盟所属知的障害者も対象に加えるなど通信記録会参加者の拡大を図る

また、全国障害者スポーツ大会の予選を各県・政令市で行っているが、モデル事業として2か所程度予選会に参加した方々にも参加を呼びかける
- 3, 名称 2024年度日本パラ水泳地域等記録会連携型通信総合記録会
- 4, 主催 一般社団法人日本パラ水泳連盟
- 5, 主管・協力 東北身体障がい者水泳連盟、関東身体障がい者水泳連盟、近畿身体障がい者水泳連盟（協力：中部障がい者水泳連盟）、九州障がい者水泳連盟（協力：中四国身体障害者水泳連盟） モデル県・政令市
- 6, 後援 各地域行政機関、水泳連盟、パラスポーツ機関、当連盟スポンサーなど
- 7, 内容 (1) 通信記録会として、主管団体が運営する記録会と連携・協働するため会場の確保を行う。
(2) 主管団体が運営した記録会が終了した時点で、マルチクラスによる順位付けを行い。第41回日本パラ水泳選手権大会等でメダル授与を行う。
また、ブロック対抗のリレーについても、優勝ブロックにメダル授与を行う。このため、通信記録会としての種目設定を行う。

- (3) 記録会の公正性等を確保するため、資格のある審判員及び運営状況、記録管理を実施するための総務員を派遣する。

8, 実施時期と場所

- (1) 東北ブロック
2024年9月22日(日)
盛岡市立総合プール
- (2) 関東ブロック
2024年7月27日(土)
福島県郡山しんきん開成山プール
- (3) 近畿・中部ブロック
2024年9月16日(祝・月)
ファインプラザ大阪又は神戸市福祉交流センター
- (4) 九州・中四国ブロック
2024年10月20日(日)
大分市営温水プール
- (5) 全国障害者スポーツ大会予選会モデル
2024年5月19日(日)
神戸市福祉交流センタープール
2024年5月～
追加 1か所 検討中

9, 競技規則

世界パラ水泳連盟競技規則及び当連盟競技運営方針

10, 種目設定

10, 種目設定

(1) マルチクラスレース

<男女とも S1～S13、100m、200m競技はS14を含む>

50m、100m 自由形 (50mは S1～S13、100mは S1～S14)

50m、100m 背泳ぎ (50mは S1～S13、100mは S1～S14)

50m、100m 平泳ぎ (50mは S1～S13、100mは S1～S14)

50m バタフライ (S1～S13)

100m バタフライ (S5～S14)

150m 個人メドレー (SM1～SM4)

200m 個人メドレー (SM3~SM14)

(2) 知的障がい者 (S14)

50m自由形は知的障がい者のみで順位を決定

100m自由形、100m背泳ぎ、100m平泳ぎ、100mバタフライ

200m個人メドレーは身体障がい者も含めマルチクラスとして順位を決定

※ (1) (2) マルチクラス計算方法は、2024World Para Swimming Senior Points Calculator を使用する。

(3) 聴覚障がい者 (S15)

50m自由形を聴覚障がい者のみで順位を決定

他の種目はマルチポイントがないため、通信記録会には採用しない

(4) ブロック対抗ミックスリレー (フリーリレー、メドレーリレー)

28ポイント、38ポイント、S14ミックスリレー

※ここでのS14リレーは男子2名、女子2名で構成する

※28・38リレーポイントは、日本パラ水泳選手権大会のリレーポイントを使用する

(別添参照のこと)

(5) 支援者などの健常者参加レースイベント

50m自由形 ブラックゴーグル1分レース

(6) 全国障害者スポーツ大会予選大会モデル

別に定める (検討中)

1.1, 参加対象者

当連盟登録会員、当連盟会員に登録を希望するもの

知的障害者については別途定める

選手付き添い支援者等

全スポモデル事業については、別途定める (検討中)

1.2, 記録の取り扱い

当連盟会員の記録については、当連盟公認記録として、データベースに掲載する。

1.3, クラス分け

地域レベルのクラス分けを2か所程度で実施する。

